

(Windows 7 Version)

PowerPoint 2010



第1章: PowerPointの概要	5
§1-1… 起動	5
§1-2… スライドとプレゼンテーション	6
§1-3… スライドの作成と追加	6
§1-4… スライドのデザイン・テーマ	9
§1-5… スライドショーの実行	11
§1-6… スライドの入れ替え	12
§1-7… 文章の追加とアウトライン	13
§1-8… レベル上げ・レベル下げ	16
§1-9… レベルの変更を利用してスライドを追加する	18
§1-10… 折りたたみと再展開	20
§1-11… まとめ	22
§1-12… 練習問題	23
§1-13… 練習問題	25
第2章: デザインとレイアウト	28
§2-1… 準備	28
§2-2… レイアウトの変更	30
§2-3… 配色の変更	31
§2-4… フォントイメージの一括変更	32
§2-5… 背景のスタイル	33
§2-6… スライド一覧	34
§2-7… 縦書きにする・文字位置を変える	35
§2-8… 書式設定とプレースホルダーの選択	37
§2-9… その他のレイアウト	38
§2-10… まとめ	40
§2-11… 練習問題	41
§2-12… 練習問題	43
第3章: コンテンツの利用	47
§3-1… 準備	47
§3-2… コンテンツの利用	48
§3-3… 写真の挿入	50
§3-4… 表の挿入	53
§3-5… グラフの挿入	57
§3-6… その他のコンテンツ(ワードアート)	61
§3-7… その他のコンテンツ(図形)	63
§3-8… まとめ	64
§3-9… 練習問題	65
§3-10… 練習問題	70
第4章: マスターとヘッダー/フッター	73
§4-1… 準備	73
§4-2… スライドマスターの利用	75

§ 4-3… その他のレイアウトのマスター(タイトルとコンテンツ).....	78
§ 4-4… マスターを利用した書式の変更.....	80
§ 4-5… スライドマスター(基本マスター).....	84
§ 4-6… ヘッダーとフッター.....	86
§ 4-7… フッターの設定変更.....	88
§ 4-8… スライドマスターとアウトラインレベル.....	90
§ 4-9… まとめ.....	97
§ 4-10… 練習問題.....	98
§ 4-11… 練習問題.....	102
第5章: 画面切り替えとアニメーション.....	106
§ 5-1… 準備.....	106
§ 5-2… 画面切り替え効果.....	108
§ 5-3… すべてに適用.....	111
§ 5-4… スライドの自動切り替え/自動的に切り替え.....	112
§ 5-5… 自動プレゼンテーション.....	113
§ 5-6… アニメーションの設定.....	114
§ 5-7… アニメーションの調整.....	116
§ 5-8… 順序の変更と削除.....	119
§ 5-9… アニメーションの軌跡効果.....	121
§ 5-10… グラフに対するアニメーション設定.....	123
§ 5-11… まとめ.....	124
§ 5-12… 練習問題.....	125
§ 5-13… 練習問題.....	128
第6章: プレゼンテーションの設定.....	136
§ 6-1… 準備.....	136
§ 6-2… ハイパーリンク.....	139
§ 6-3… 目的別スライドショー.....	143
§ 6-4… スライドショー実行中の操作.....	147
§ 6-5… ノートの利用.....	154
§ 6-6… 様々な印刷.....	155
§ 6-7… スライドショーとして保存.....	158
§ 6-8… 画像として保存.....	162
§ 6-9… まとめ.....	164
§ 6-10… 練習問題.....	165
§ 6-11… 練習問題.....	168

…  →操作説明

…  →補足説明

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
- 本文中には™,®マークは明記しておりません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
 - ◆ Version No : Power2010-01-110831
 - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
 - ◆ 発行人 三橋信彦
 - ◆ 定価 ¥5,040 円

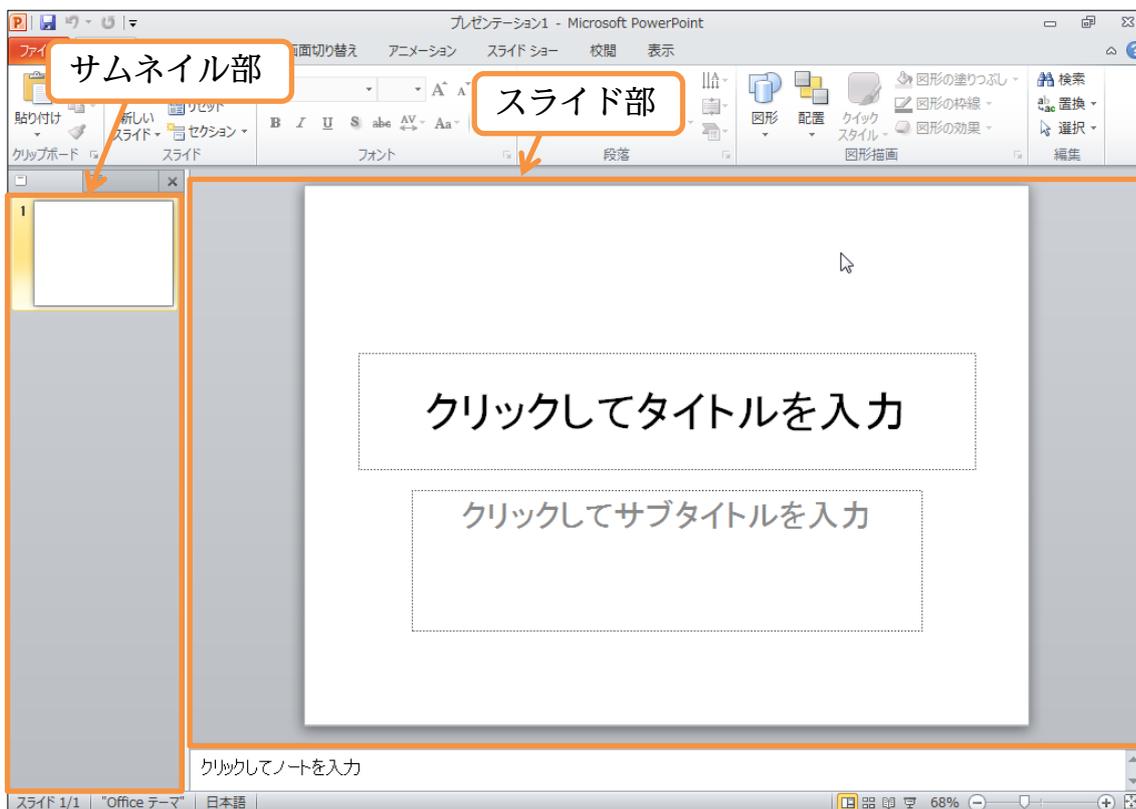
第1章:PowerPoint の概要

§ 1-1…起動

- (1) PowerPointを起動しましょう。[スタート][すべてのプログラム][Microsoft Office]「Microsoft PowerPoint2010」をクリックします。

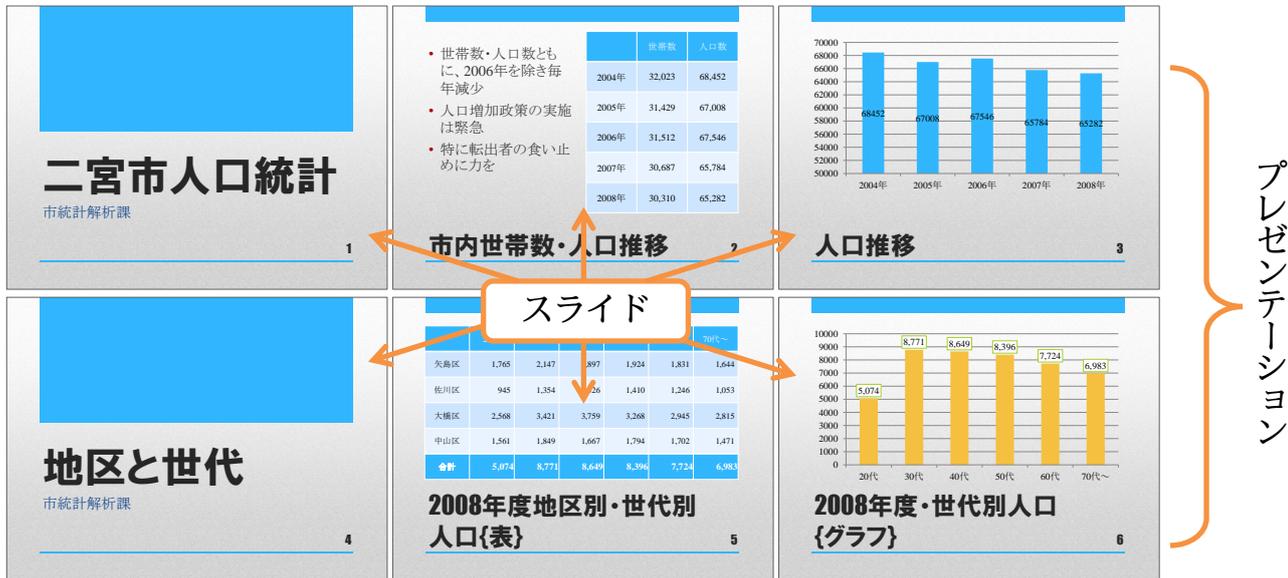


- (2) これがPowerPointの基本画面です。画面左を「サムネイル部」と言います。「縮小画像」の意味です。残りの部分を「スライド部」と言います。



§ 1-2…スライドとプレゼンテーション

PowerPoint での紙にあたるものを「スライド」と呼びます。PowerPoint では複数のスライドを作成することができます。ユーザー(あなた・利用者)は作成したスライド群を PC モニター上・あるいはプロジェクター上にて、フルスクリーン表示(全画面表示)をさせることができます。その作業を「スライドショー」と言います。また作成したスライド群全体を「プレゼンテーション」と言います。



§ 1-3…スライドの作成と追加

- (1) 現在スライドが 1 枚表示されています。このスライドは、スライドショー実行時の表紙となります。表紙の役割を持つスライドを「タイトルスライド」と言います。タイトルスライドには文字を入力する欄が 2 つあります。それらを「タイトルプレースホルダー」「サブタイトルプレースホルダー」と呼びます。クリックすれば入力を開始できます。「タイトルプレースホルダー」に「IC カード導入概要」と入力して下さい。

「タイトルプレースホルダー」をクリックし、「IC カード導入概要」と入力

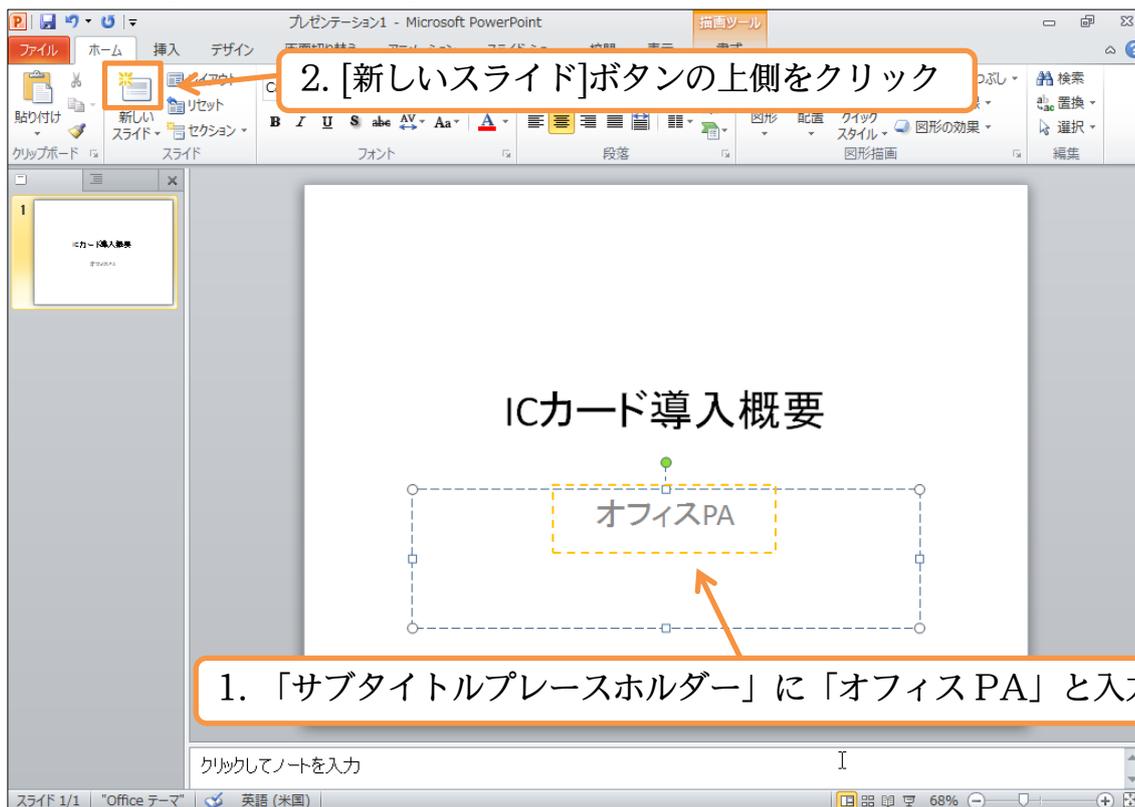
ICカード導入概要

クリックしてサブタイトルを入力

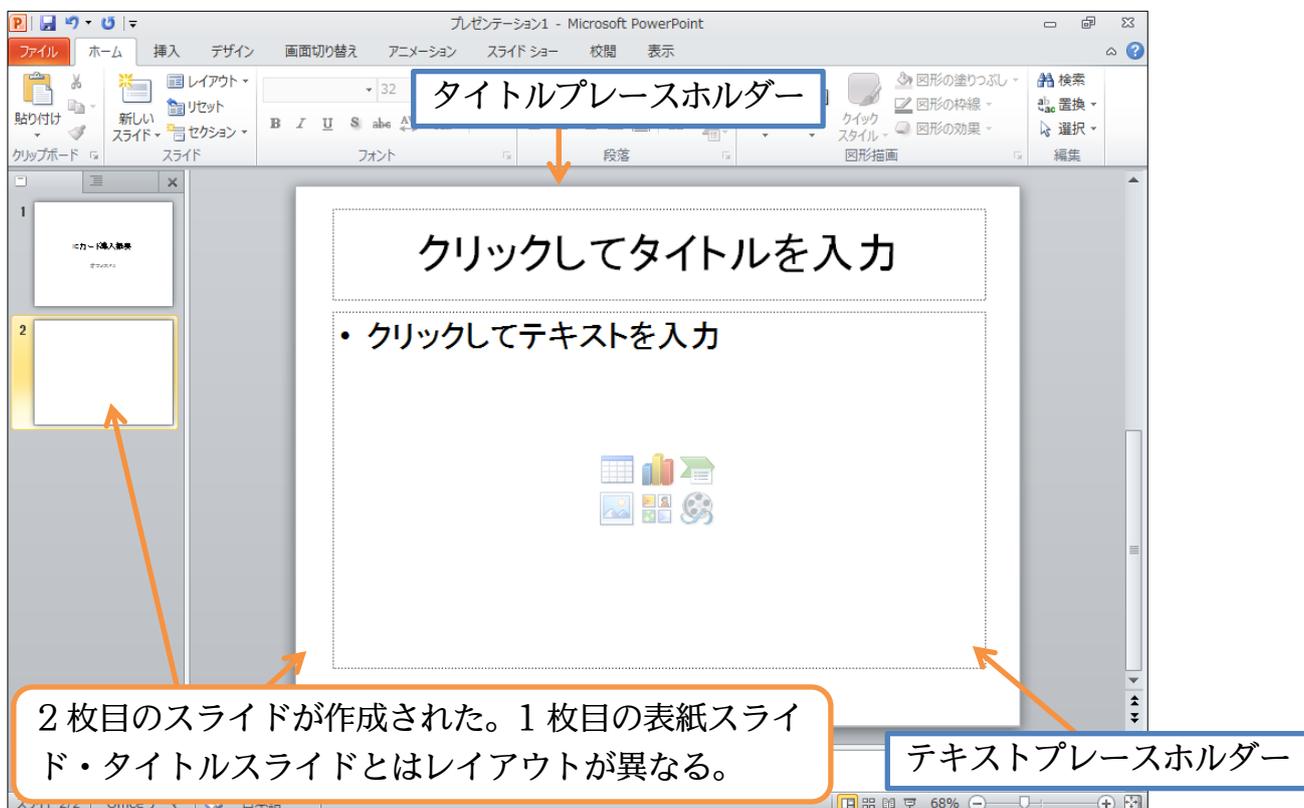
文字を入力するためのレイアウト枠を「プレースホルダー」と言います

クリックしてノートを入力

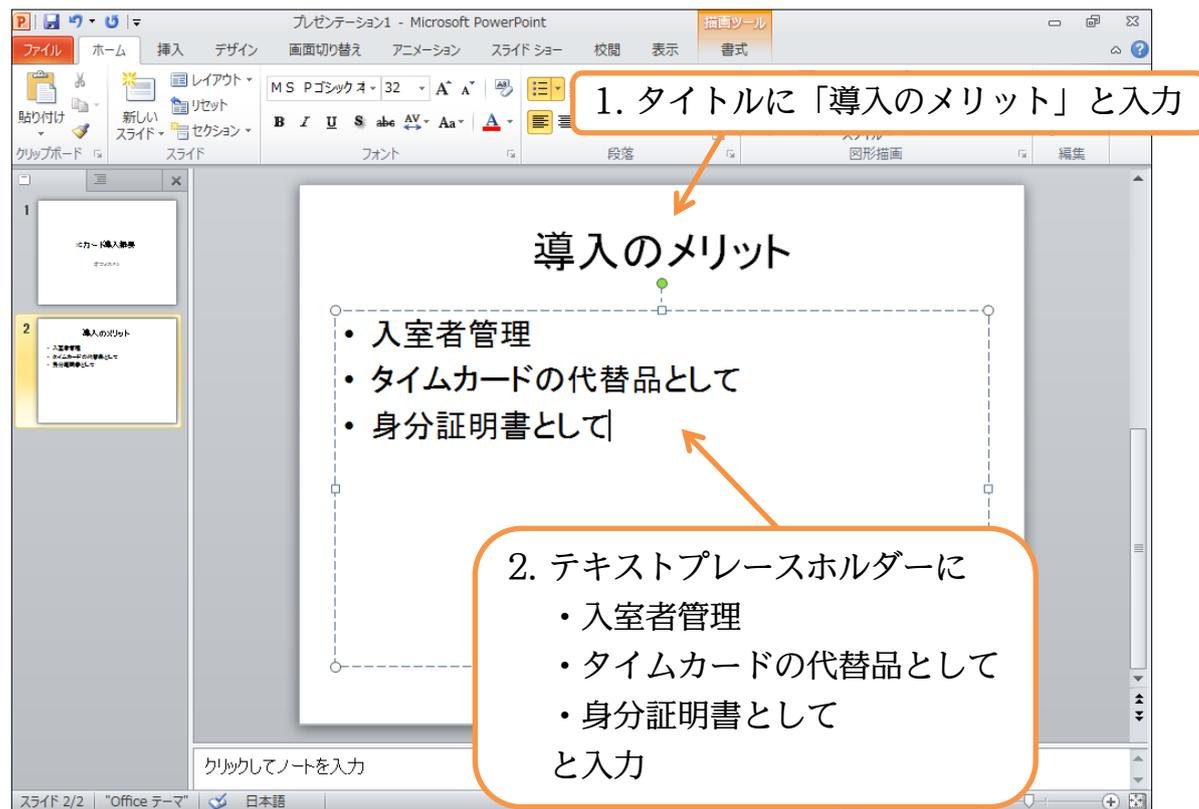
- (2) 続けて「サブタイトルプレースホルダー」に「オフィスPA」と入力します。このように、文字はプレースホルダーに入力するのです。さて、2枚目のスライドを作成します。[新しいスライド]ボタンの上側をクリックして下さい。



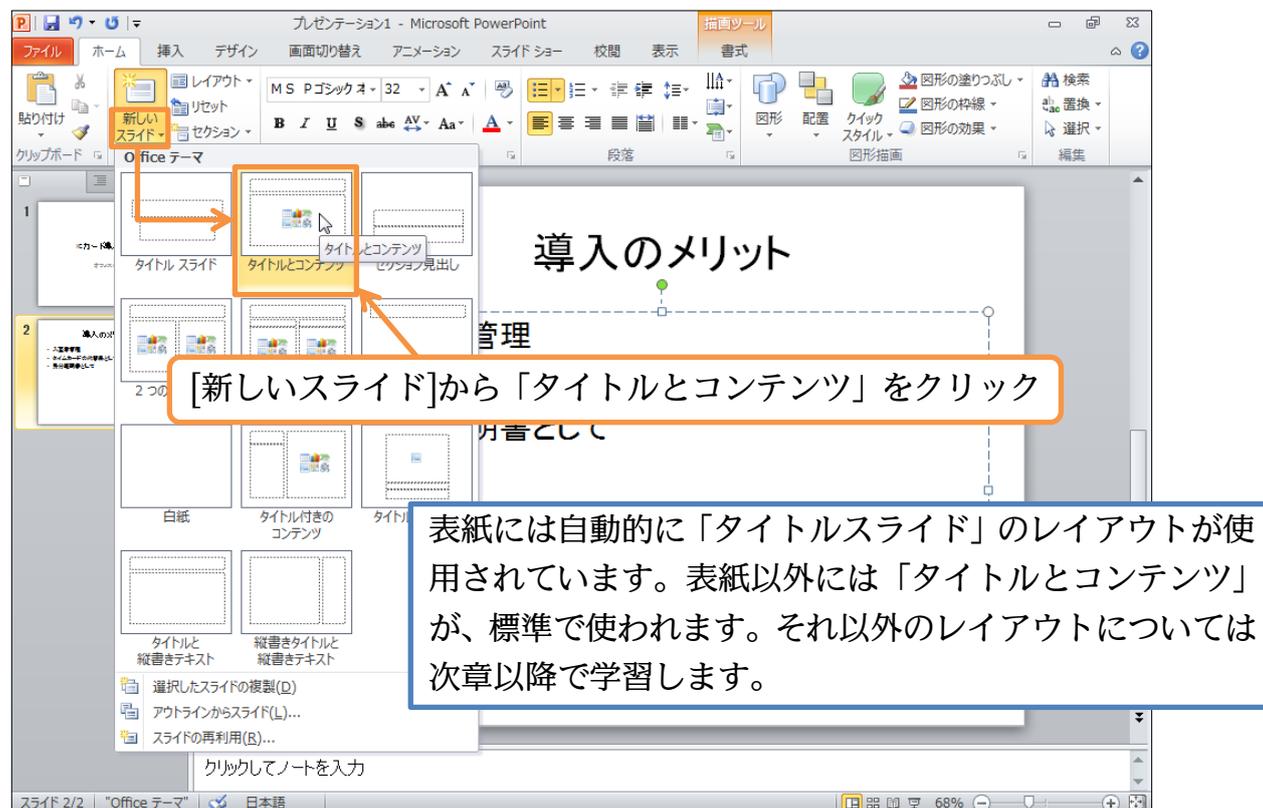
- (3) 2枚目のスライドが表示されました。なお、2枚目以降のスライドにおいては、プレースホルダーのレイアウトが表紙とは異なります。上部にタイトル用のプレースホルダー、中央部に本文用の「テキストプレースホルダー」が表示されます。



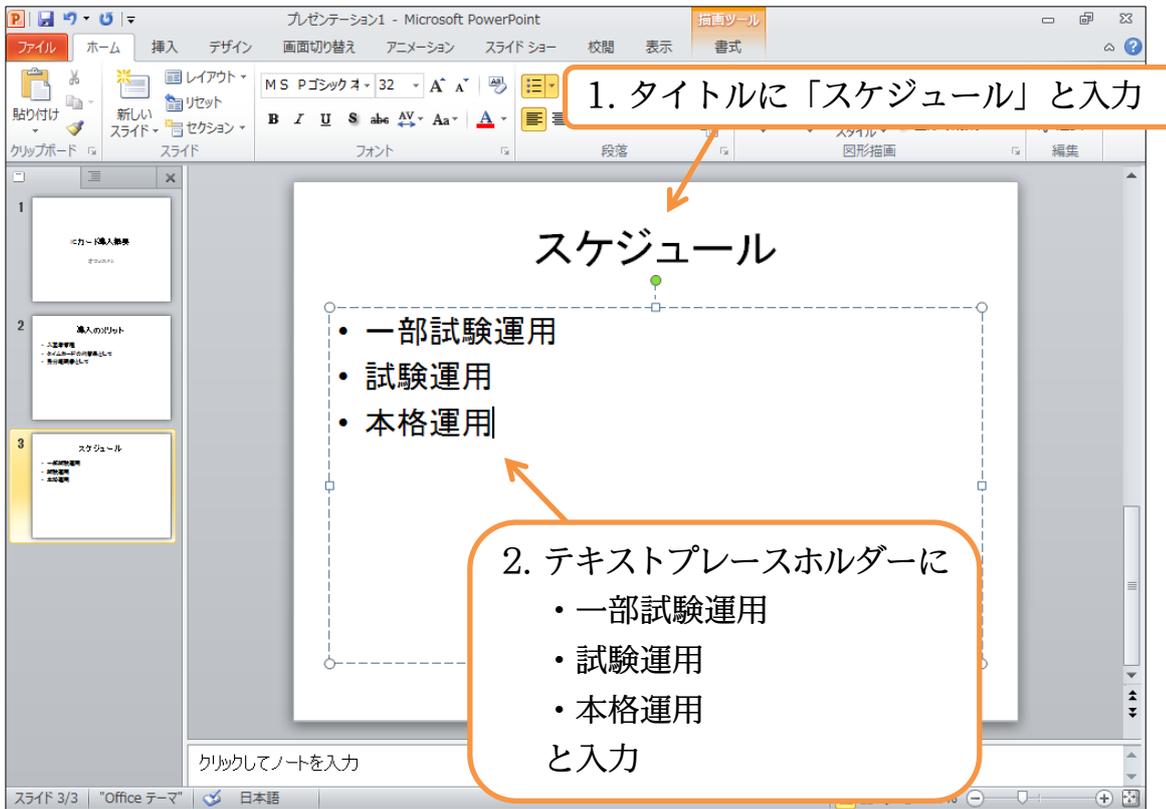
- (4) 2枚目のタイトルには「導入のメリット」と入力します。本文エリア・テキストプレースホルダーには以下のように入力します。なお本文エリアでは、行の先頭に自動的に箇条書き記号(・)が付きます。



- (5) 続けて3枚目のスライドを作成します。今度は[新しいスライド]ボタンを直接クリックします。すると、レイアウトのパターンが選択できるようになります。表紙用には「タイトルスライド」を使いますが、標準は「タイトルとコンテンツ」です。今回はこれを使いましょう。他のレイアウトの使い方については次の章以降で学習します。

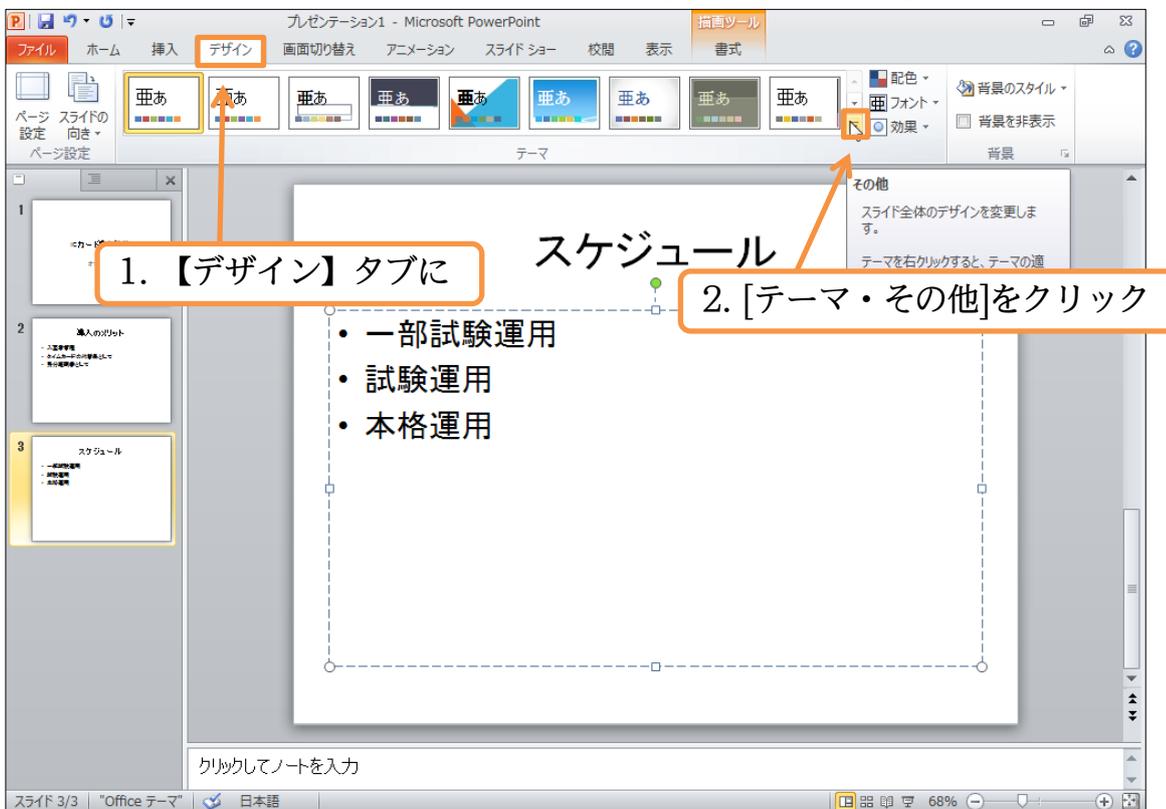


(6) 3枚目のスライドには以下のように入力しましょう。



§ 1-4…スライドのデザイン・テーマ

(1) スライドショーに対して、「テーマ」を適用すると、スライドのデザインをガラリと変えることができます。【デザイン】タブの[テーマ・その他]をクリックします。



(2) デザインテーマの中から「スパイス」を選択しましょう。



(3) すべてのスライドに「テーマ・スパイス」が適用されました。

